

**平成 26 年度若年技能者人材育成支援等事業  
技能五輪全国大会予選「造園」職種 参加者募集要領**

**1 参加資格**

愛知県内に在住又は愛知県内に所在する事業所等に所属する者で平成 4 年(西暦 1992 年)1 月 1 日以降に生まれた者に限る。

**2 参加申込**

(1) 申込方法

別紙「技能五輪全国大会予選参加申込書」に必要事項を記入し、申込期限内に必着

(2) 申込期限

平成 27 年 2 月 2 日 (月) から平成 27 年 2 月 10 日 (火) まで

(3) 定員

6 名 (先着順)

(4) 提出先

愛知県職業能力開発協会 技能振興コーナー  
〒451-0035 名古屋市西区浅間 2-3-14

**3 競技方法**

予選競技は、審査結果で順位を決定する。

**4 競技実施日**

平成 27 年 2 月 15 日 (日)

※ 競技日程は別記の実施要領を参照

**5 競技会場**

愛知県植木センター 造園実習場  
稲沢市堀之内町花ノ木 129 電話 0587-36-1148

**6 参加料**

無料

**7 競技課題**

別記の実施要領を参照

**8 全国大会への参加**

優秀な成績を収めた者は、愛知県職業能力開発協会が全国大会への参加推薦を行う。なお、他の都道府県から参加者がいない場合は、全国大会が行われない場合がある。

**9 表彰**

優秀な成績を収めた者は、愛知県知事又は愛知県職業能力開発協会長から表彰する。

**10 傷害保険**

参加者全員について、傷害保険に加入します。

**11 問合せ先**

愛知県職業能力開発協会 技能振興コーナー  
電 話 052-524-2075 F A X 052-325-5070  
メールアドレス [ginoushien@avada.or.jp](mailto:ginoushien@avada.or.jp)

## 予選競技会場への交通案内

### 《競技会場》

愛知県植木センター 造園実習場

稲沢市堀之内町花ノ木 129

電話 0587-36-1148



- ◆公共交通機関で・・・名鉄バス
  - ・名鉄「国府宮駅」または、JR「稲沢駅」から  
稲沢中央線 矢合系統
  - 「矢合観音」下車 矢合観音より徒歩約20分
  - 詳しくは[名鉄時刻表](#)でお確かめください。
- ◆タクシーを利用する・・・
  - ・名鉄「国府宮駅」から約15分です。
  - ・JR「稲沢駅」から約20分です。
- ◆車を利用する・・・名古屋第二環状自動車道
  - ・「清州西インター」から約20分です。
  - ・「清州東インター」から約25分です。

## 若年技能者人材育成支援等事業 技能五輪全国大会予選 参加申込書

職種番号※1	参加職種		
フリガナ			
参加者氏名			
生年月日	西暦 年 月 日	性別	
選手団	愛知 都・道・府・県	男・女	

(顔 写 真)

①6ヶ月以内に撮影した  
上半身、無帽で顔が鮮明  
なもの  
<縦45mm×横35mm>  
②写真の裏に職種名、氏  
名を記入  
③写真の裏全面に糊を  
つけて貼付

同一チームの選手名		
-----------	--	--

所属先フリガナ				印
所属先名				
所属先住所	〒			
代表者氏名				

連絡担当者情報	連絡担当者氏名		所属先・部署	
	電話		郵便番号〒	
	FAX		所在地	
	E-mail(必須)			

参加者現住所	〒			電話		
--------	---	--	--	----	--	--

学 歴	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	備考(該当箇所を○で囲む)
				都・道・府・県	年 月～ 年 月
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	卒業・在学中・その他( )
訓練歴	施設名	専 攻	所在地	訓練期間	備考(該当箇所を○で囲む)
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	修了・訓練中・その他( )
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	修了・訓練中・その他( )
職 歴	事業所名	所 属	所在地	在職期間	職務内容
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	

※1 職種番号は、記入不要です。

※2 下記&lt;誓約事項&gt;にご同意の上、お申込みください。

※3 本申込書に記載された個人情報については、関連する法律を遵守し、適切に管理いたします。

**<誓約事項>**

(1) 予選実施に伴い、私の写真や収録映像を使用することについて同意します。

(2) 主催者は、疾病、その他の競技中の事故に際し、応急処置と主催者が加入している保険の範囲で対応致しますが、それ以外の一切の責任は負いません。

(3) 申込者は、予選実施中の紛失・盗難等に対し、主催者に責任を問いません。

(4) 表彰において入賞者の順位を公表することに同意します。

上記、誓約事項に同意します。

本人自署

## 別記

# 技能五輪全国大会予選「造園」職種 実施要領

予選競技は、審査結果で順位を決定する。

### 1 競技時間

5時間00分

### 2 競技日程

平成27年2月15日(日)

- ・ 選手集合 8:30 ~ 8:40 (10分)
- ・ 競技説明 8:40 ~ 8:50 (10分)
- ・ 準備 8:50 ~ 9:00 (10分)
- ・ 競技 9:00 ~ 12:00 (180分)
- ・ 昼食 12:00 ~ 13:00 (60分)
- ・ 競技 13:00 ~ 15:00 (120分)      競技打切 15:30

### 3 会場

愛知県植木センター 造園実習場  
稲沢市堀之内町花ノ木 129

### 4 課題

「次の注意事項及び仕様に従って、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭しなさい。」

### 5 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「競技用材料(支給材料)」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 使用工具等は、各自必要と思われるものを使用してよい。ただし、電動工具の使用はできない。また、あらかじめ印をした用具などは使用を禁止する。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中に観客等と話しをしたり、指導を受けたと判断されたときは、減点若しくは退場を命ずる。
- (7) 指定された範囲内で、安全に配慮して作業を行うこと。
- (8) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、保護帽を着用すること。  
なお、保護メガネを必要とする作業においては着用すること。
- (9) 標準時間を超過して作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (10) 競技中は携帯電話(メール、時計、電卓の使用を含む。)の使用を禁ずる。
- (11) 競技中は課題と図面以外の参照を禁止とする。
- (12) 課題と図面にメモ書きを入れることは禁止とする。
- (13) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

## 6 仕様

### (1) 石積み

積用石材を使用して、図面のように石積みを行う。天端は揃えること。

### (2) 石貼り（乱貼り）

石貼り用石材を使用し、図面のように仕上げる。砂目地とする。

図面右下部の2枚は、支給材料をそのまま使用してよい。

### (3) 敷石・飛石・小舗石敷き

敷石・飛石・小舗石を使用し、図面のように土ぎめで敷設する。

小舗石は、1個のみ割り加工を行う。

### (4) スクリーン

支給された材料を使用し、詳細図のとおり施工する。

### (5) 砂利敷き

概ね、図のように仕上げること。

### (6) 植栽

中木（ソヨゴ）及び低木（サツキ）は、図面のような感じになるよう土ぎめで植栽し、必要と思われる剪定はしてもよい。

### (7) 景石及び植栽の自由配置

平面図の ----- 線で囲われた空間に、支給された景石、中木、低木、下草・草花を使用し、自由に庭園をつくる。

### (8) 草花植栽部レンガ縁取り

草花植栽部レンガ縁取りのデザインは、支給された範囲で自由に行ってもよい。  
レンガは、余ってもよい。

### (9) 草花植栽部

支給された低木及び下草・草花を、周景を考慮し花壇に植栽する。

### (10) 芝の植付け

目地なし、目土なしで図面のように施工する。

### (11) 地均し・整地

土が不足した場合は区画外より入れる。また、土が余った場合は、区画内で処理すること。

※ 補足：スクリーンについては、予め図に示すものを作成し持参すること。

7 支給材料（1組分）

品名		寸法又は規格（mm）	数量	備考
石積用石材		φ100～300 内外	所要量	木曾石
小舗石		90×90×90	23個	
石張り用石材		300×600×25	3枚	御影石
		300×300×25	1枚	御影石
敷石		300×600×60	1枚	御影石
飛石		300～350内外	1枚	
川砂		1袋	若干量	石張り目地用
スクリーン用木材		75×14×4000（ヌキ板）	2本	
スクリーン用木材		60×60×1200	2本	
スクリーン用 L型金具		60×90×3.2	3個	
ビス		32mm	40個	
自由ゾーン	景石	φ200～400 内外	3個	
	中木（株立）	H 1800	1本	
	低木	H 700～800	1本	
		H 300～400	2本	
下草、草花			15ポット	
植栽	中木・ソヨゴ	H 2000	1本	
	低木・サツキ	H 300 W 300	1本	
白砂利			3袋	
レンガ		普通レンガ	10丁	
草花類		花壇用	20ポット	
コウライ芝			2束	

## 8 持参工具

- (1) 必要と思われる工具は持参しても良いが、手作業で行うことを原則とするため電源（発電機も含む。）を必要とする電動工具や油圧を使う工具については使用出来ない。  
ただし、スクリーン施工のビス止めに使用する充電式インパクトドリルについては持参可とする。
- (2) 工具の大きさについては特に指定はないが、通常使用している標準的な工具とする。
- (3) 充電式ドリルの刃を交換してサンダーのように使用することはできない。

## 9 その他の注意事項

- (1) ベニヤ板を1枚支給するので自由に使用して良い。
- (2) 印刷方法等で課題図面の縮尺に誤差が発生した場合は、表示寸法を優先すること。
- (3) 材料については都合により直前に変更することがある。
- (4) 競技終了後、課題の解体撤去作業を行う。

## 10 採点項目及び配点

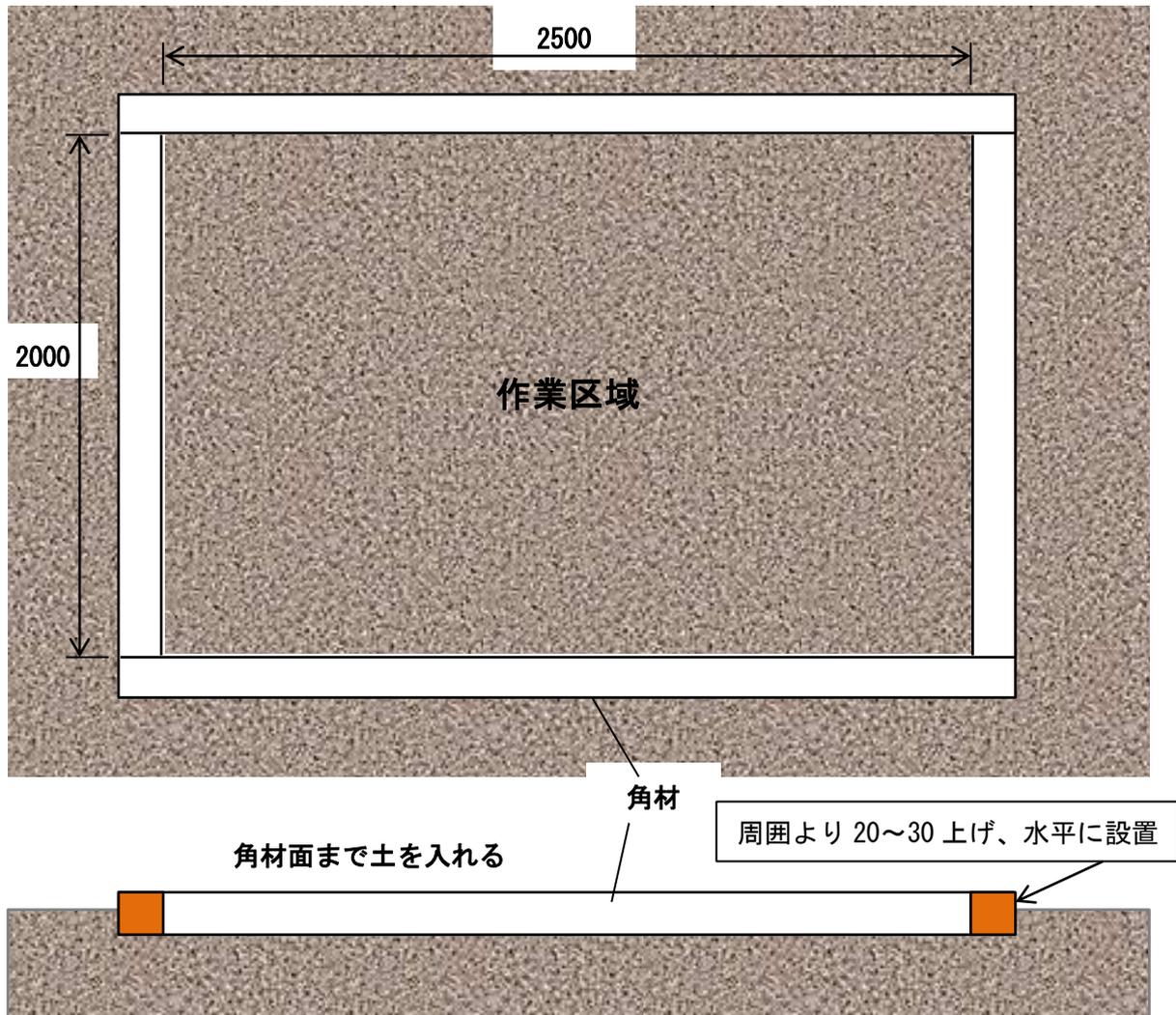
採点項目		配点
作品採点	正確さ	30点
	出来栄	50点
作業時間採点	経過時間に応じて減点	10点
作業態度採点		10点
工具の取り扱い		
安全作業		
仕様書・図面の理解		
作業手順		
作業現場の清潔さ		

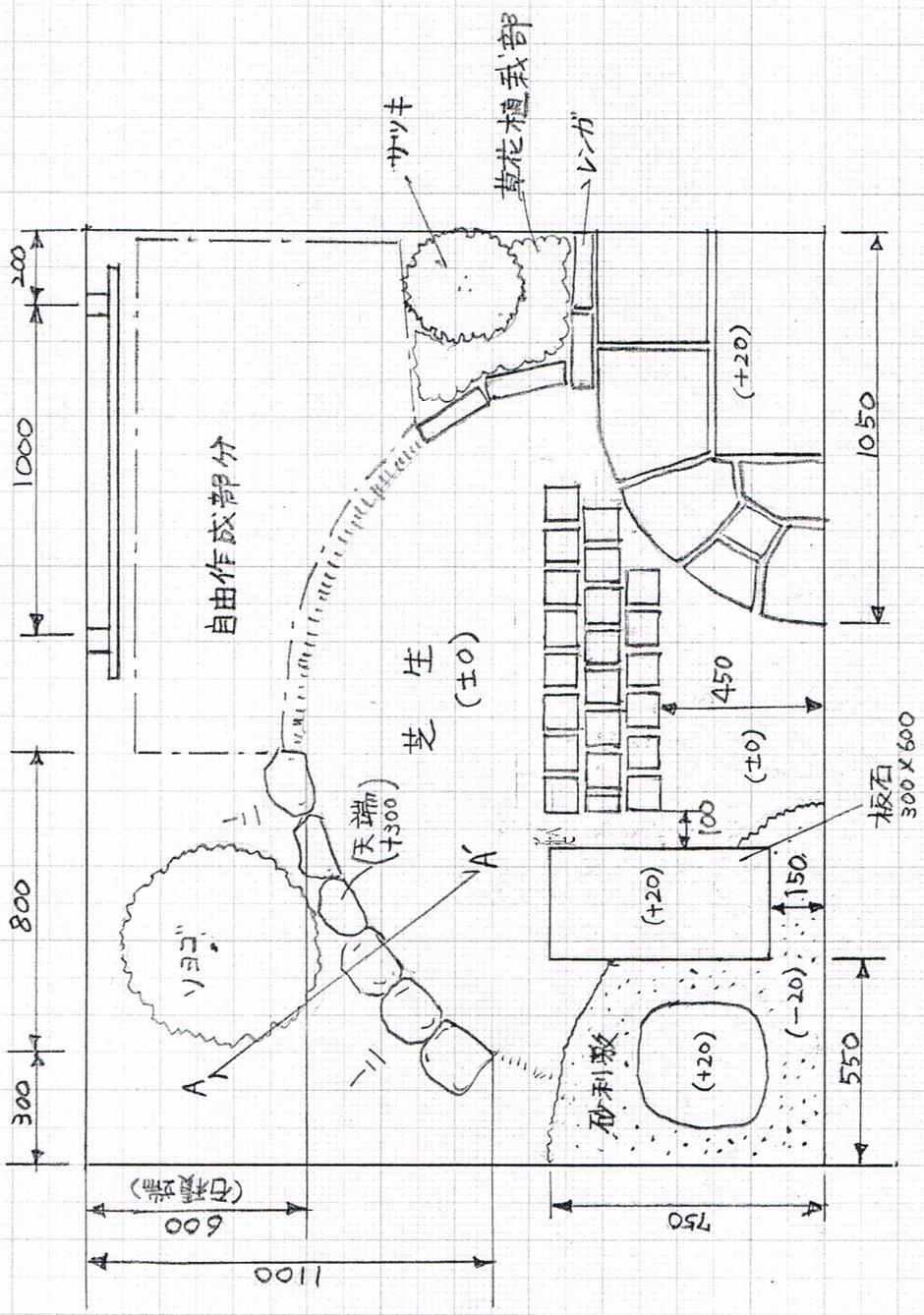
## 技能五輪全国大会予選「造園」職種競技会場設備基準

設備の名称		寸法又は規格	数量	備考
区分	品名			
設備類	作業区画	一区画 2000×2500 mm	出場者数分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各区画は、角材で水平に枠を作り、枠上部まで山砂で盛土する。(下図参照)</li> <li>・加工に伴う端材及び剪定枝などの集積場所を設ける。</li> </ul>
		ベニヤ板	900×1800×12mm	出場者数分

※ 会場設営イメージ図

作業区画は木枠を設け明示する。





※作業区域は 2000 x 2500 とする

A-A' 断面図

